



議事説明



支援証明書の発行体制に関する検討

- 支援証明書の発行団体、発行形態、徴収額、徴収・発行の事務フロー、資金管理等についての詳細検討
- 発行を担うことを想定する団体との調整
- 発行団体が外郭団体や指定法人となる場合は、法制化の検討状況と併せて検討

支援証明書の作り込み、マッチングのモデル的試行 本WGにおける検討事項

- 自然共生サイトの認定サイトと支援希望者とのマッチングのモデル的試行
- 自然共生サイトの認定及び支援をTNFD等において活用できるよう、自然共生サイトや上記マッチングペアについて、投資家目線で証書の記載事項やPRストーリーを具体的に検討する「支援証明書モデル的試行WG」を設置、運営
- 上記結果を踏まえ、支援証明書の作り込み等

	議事次第	いただいた（いただきたい）ご意見	
第1回WG (9/25)	● マッチング及びWGの進め方・スケジュール ● マッチング、支援証明書の試行の実施方針、実施内容	● 支援の定義 ● 制度全体の設計 ● 支援証明書の内容	第2回WGの意見整理 ● 良かった点・課題等を第3回インセンティブ検討会に向けて整理
第2回WG (11/10)	● 認定された自然共生サイトの活用に関する議論・検討	● 認定された自然共生サイトの活用に関する課題・施策	第3回WGの実施概要 ● マッチングの応募状況・事務局による組合せ案を提示 ● 複数の実例を参考に、支援証明書の記載内容や、制度全体の設計について意見交換
第3回WG (12/8)	● 想定するマッチングの組合せ ● 支援証明書の記載内容や、制度全体の設計について ● 第4回WGまでの作業内容	● 支援証明書（現時点案）の記載内容や制度設計の課題、改善点等 ● 第4回WGまでに事務局と応募者間で実施する内容	第4回までの作業 ① マッチングの組合せ連絡 ② マッチング両者の顔合わせ（具体的な支援内容検討） ③ 支援証明書案提出
第4回WG (2/29)	● 支援証明書の記載内容の検討 ● 次年度の試行等に向けた課題整理（マッチング、支援証明書） ● 地域戦略等の地域計画への示唆	● 今年度の試行結果を踏まえた支援証明書の記載事項、支援証明書制度の設計について（試行に向けた課題、改善点等）	

【令和5年度WGのアウトプット】

- 令和6年度の試行等（マッチング、支援証明書）に向けた課題抽出と実施方針の整理
- 令和7年度以降の本格運用に向けた制度構築に係る論点整理（マッチングの仕組みや、支援証明書の記載について）

1. 試行によりマッチングされた組合せの支援証明書（案）について（140分）

1.1. マッチング試行の経緯、結果について（5分）

1.2. マッチング参加者との議論（25分 X 3）

- エックス都市研究所 × 相生市
- LINEヤフー × 田島山業
- 損害保険ジャパン × 神戸市

※事務局説明（2分）⇒ 支援者、被支援者のコメント（1分、1分）⇒ 質疑・意見交換（20分）

1.3. 他マッチング事例の支援証明書（案）へのコメント（60分）

- 19者 × 2.5分（1.2.で議論の3者を除く）

※委員コメント（1.5分）⇒ 支援者からの質問・回答（1分）

（休憩 10分）

2. モデル的試行における課題整理と次年度の試行運用の実施方針について（90分）

- これまでの検討状況および本日の論点
- モデル的試行の実施により抽出された課題の整理（アンケート結果の共有）
- 支援証明書の記載内容について
- 支援証明書の発行・運用の仕組みについて
- 地域戦略等の地域計画への示唆
- 次年度の試行運用の実施方針